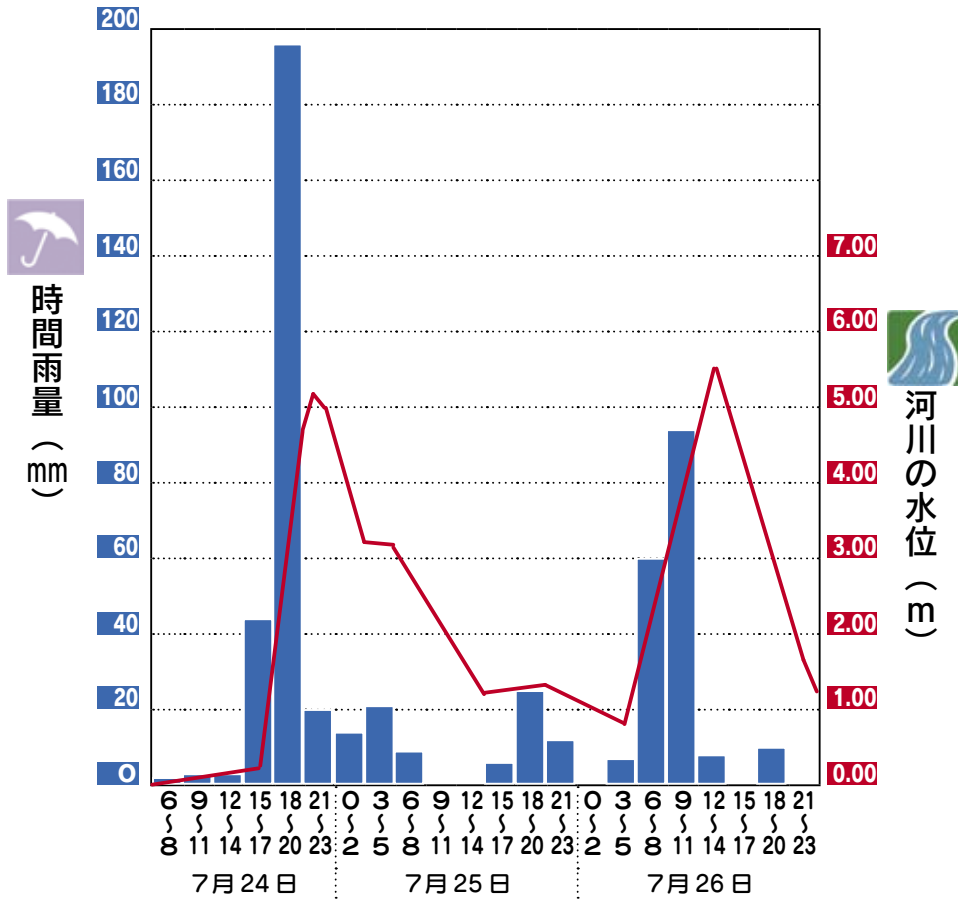


昨年7月の集中豪雨に学ぶ

雨降って知(防災知識)固まる!

平成 21 年 7 月 24 日～ 26 日に発生した集中豪雨
遠賀川（飯塚市川島付近）での雨量と河川の水位



時間経過 (3時間毎)

昨年の集中豪雨を振り返る

昨年7月24日夕方から26日午前中にかけて降り続いた集中豪雨は、まだ皆さんの記憶に新しいのではないかと思います。

この間には、本町役場屋上の雨量計が、時間最大雨量88・5ミリを記録し、3日間の総雨量が500ミリを超え桂川町の年平均降雨量の約三分の一に匹敵するという大変な集中豪雨でした。

この雨で、本町でもがけ崩れや床上・床下浸水など多くの被害ができました。また、近隣では飯塚市、篠栗町などで尊い命が失われています。

降り出した雨を止めることはできません。しかし、大雨の情報を事前にキャッチし、自身や家族を災害から守ることはできます。

今回は、梅雨時季を迎えた今、再度雨に対する防災について考えていただきたいと思います。